

$a, b, a_k (k=1, 2, 3, \dots, n)$ を 0 でない実数、 n を 2 以上の自然数とする。

(1) $a \leq b, a^2 \leq a+b \leq a^3, b^2 \leq a+b \leq b^3$ を満たすとき、 $a^2 + b^2$ の最大値および最小値をそれぞれ求めよ。

(2) $a_k^2 \leq \sum_{k=1}^n a_k \leq a_k^3$ を満たすとき、 $n^2 \leq \sum_{k=1}^n a_k^2 \leq n^3$ が成り立つことを示せ。

(解答)

(1) a, b は 0 でない実数であるので、 $a^2 > 0, b^2 > 0$ である。

また、 $a^2 \leq a+b \leq a^3, b^2 \leq a+b \leq b^3$ より a, b は正の数である。

$a \leq b$ より $2a \leq a+b \leq a^3, b^2 \leq a+b \leq 2b$ であるから、 $2a \leq a^3, b^2 \leq 2b$

$a > 0, b > 0$ より $\sqrt{2} \leq a, b \leq 2$

よって、

$a = b = 2$ のとき与えられた条件の不等式を満たすので $a^2 + b^2$ は最大値 8 をとり、

$a = b = \sqrt{2}$ のとき与えられた条件の不等式を満たすので $a^2 + b^2$ は最小値 4 をとる。

(2) $a_k \leq a_{k+1} (k=1, 2, 3, \dots, n-1)$ としても一般性を失わない。

$a_k^2 \leq \sum_{k=1}^n a_k \leq a_k^3$ より $a_k (k=1, 2, \dots, n)$ は正の数である。

$a_k \leq a_{k+1} (k=1, 2, 3, \dots, n-1)$ より $na_1 \leq \sum_{k=1}^n a_k \leq a_1^3, a_n^2 \leq \sum_{k=1}^n a_k \leq na_n$ である

から、 $na_1 \leq a_1^3, a_n^2 \leq na_n$ が成り立つ。

$a_k (k=1, 2, \dots, n) > 0$ より $\sqrt{n} \leq a_1, a_n \leq n$

よって、

$a_k = n (k=1, 2, \dots, n)$ のとき与えられた条件の不等式を満たすので

$\sum_{k=1}^n a_k^2$ は最大値 $n^2 \cdot n = n^3$ をとり、

$a_k = \sqrt{n}$ ($k = 1, 2, \dots, n$) のとき与えられた条件の不等式を満たすので

$\sum_{k=1}^n a_k^2$ は最小値 $n \cdot n = n^2$ をとる。